

IMASEN REPORT 14

第78期報告書

2014.4.1-2015.3.31

株式会社今仙電機製作所

〒484-8507 愛知県犬山市字柿畑 1 番地
TEL (0568) 67-1211 (代表)

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第78期の業績について、ご報告させていただきます。



経営理念

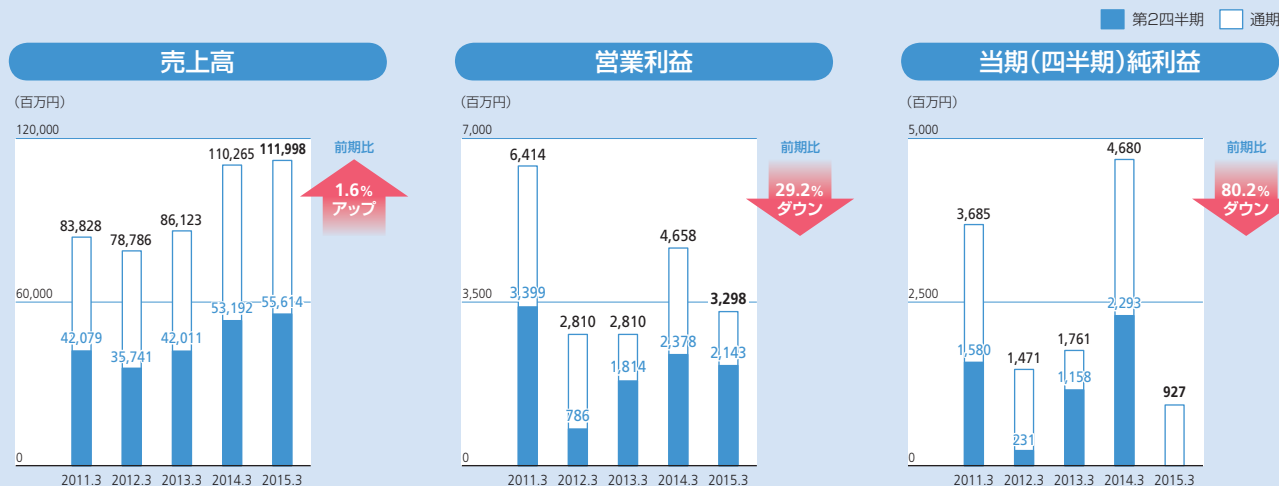
想像力を豊かにし、これまでに存在しない全く新しい製品・サービスを創造し、これをより安く、より速く、世の中に提供することで、人々の豊かな暮らしに貢献いたします。

第78期 ポイント

- 1 北米での自動車部品の生産増加により、売上高は前期比1.6%の増収となりました
- 2 タイの減産影響や北米の港湾問題などにより、営業利益は29.2%の減益となりました

財務ハイライト 第78期（2015年3月期）

詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。 www.imasen.co.jp



北米での生産が増加したことにより、増収となりました。

タイの生産減少の影響と、北米の港湾問題による物流ロスなどにより減益となりました。

経常利益の変動要因に加え、北米事業において特別損失を計上したことなどから減益となりました。

特集企画「IMASENを知る」第14弾

中期経営計画「Dream2020」 フェーズ2について

2012年度よりスタートいたしました中期経営計画「Dream2020」は、今年度よりフェーズ2に移行しております。フェーズ2の3年間を将来の飛躍に向けて変革する重要な期間と位置付けております。今回はフェーズ2の重点展開方針についてご紹介いたします。

Dream 2020

【フェーズ1】
フェーズ1目標
連結売上高 1,000億円
2013年度実績 1,103億円
2014年度実績 1,120億円

目標より1年早く達成

フェーズ1 (2012～2014年度)

- ① 研究開発の強化
- ② 人材育成とグローバル活用
- ③ グローバルでの事業拡大
- ④ 国内事業の再編
- ⑤ 非自動車領域の事業開発
- ⑥ グローバルマネジメント確立

【フェーズ2】
2017年度目標
営業利益率 5.5%

フェーズ2 (2015～2017年度) ＜重点展開方針＞

- Innovation 技術革新**
IMASENグループの「技術」「作り」「品質」「管理」のすべての総力を集結させ、イノベーションを推進する
- Domestic Reconstruction 国内事業の再構築**
国内市場において事業、生産拠点をあるべき姿に再構築する
- Global Optimization グローバル拠点最適化**
グローバル拠点の競争力およびネットワークの強化を推進する
- Human Resource Development 人材育成**
グローバルでの人材育成を加速させ強化する

【フェーズ3】
2020年度目標
連結売上高 1,800億円
営業利益率 7%

フェーズ3 (2018～2020年度)

連結売上高 1,800億円、
営業利益率7%を達成
させるための展開活動

「IMASENグローバル開発・研修センター」運用開始

2015年4月に運用を開始したIMASENグローバル開発・研修センターをご紹介します。



＜3F 開発フロア＞

IMASENグループの技術を結集した開発体制により、新技術を創造し、新しい価値の創出とIMASENブランドの構築を推進するフロアです。

＜2F 宿泊フロア＞

国内、海外のスタッフ教育を強化するため、宿泊施設を完備し、研修者同士の国境を越えた交流を深める場として活用してまいります。

＜1F 研修フロア＞

経営理念の共有化・マネジメントスキルの習得、語学の習得を行い、グローバルで活躍できる人材を育成するフロアです。



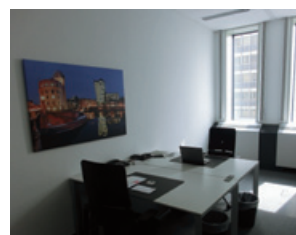
「歴史館完成イメージ」

当センターの隣接地にIMASENの創業からの製品を展示する歴史館を建設中です。2015年7月の竣工に向けて準備を進めております。

「ドイツ支店」開設

IMASEN初のヨーロッパ進出として開設を進めてきたドイツ支店は2015年6月より営業活動を開始しております。

今後は欧州における先進の自動車技術、医療福祉技術、航空関連技術の情報収集および営業拡販活動に取り組んでまいります。



「オフィス内」



「ドイツ支店の入居ビル外観」

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2014年3月31日)	当期末 (2015年3月31日)
資産の部		
流動資産	50,925	56,409
固定資産	37,283	37,154
資産合計	88,209	93,564
負債の部		
流動負債	29,950	31,767
固定負債	15,697	14,351
負債合計	45,647	46,119
純資産の部		
株主資本	38,843	41,474
その他の包括利益累計額	3,330	5,545
少数株主持分	387	425
純資産合計	42,561	47,445
負債純資産合計	88,209	93,564

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2013年4月1日～ 2014年3月31日)	当期 (2014年4月1日～ 2015年3月31日)
売上高	110,265	111,998
売上原価	96,254	98,876
売上総利益	14,010	13,121
販売費及び一般管理費	9,352	9,823
営業利益	4,658	3,298
営業外収益	1,823	1,205
営業外費用	376	479
経常利益	6,104	4,024
特別利益	575	2
特別損失	72	1,397
税金等調整前当期純利益	6,607	2,629
法人税、住民税及び事業税	1,370	1,416
法人税等調整額	457	205
少数株主損益調整前当期純利益	4,780	1,008
少数株主利益	100	81
当期純利益	4,680	927

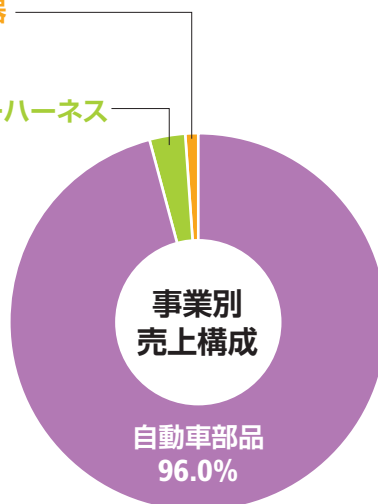
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2013年4月1日～ 2014年3月31日)	当期 (2014年4月1日～ 2015年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	8,462	7,113
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,108	△4,460
財務活動による キャッシュ・フロー	△183	△592
現金及び現金同等物に係る 換算差額	715	955
現金及び現金同等物の 増減額	2,885	3,014
現金及び現金同等物の 期首残高	7,573	10,458
現金及び現金同等物の 期末残高	10,458	13,473

福祉機器
1.1%

ワイヤーハーネス
2.9%



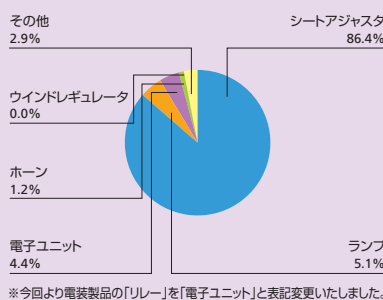
自動車部品関連事業

売上高 107,410百万円
(前期比 1.3%増)

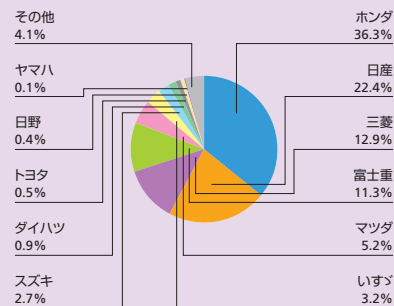
営業利益 3,129百万円
(前期比 31.4%減)

北米での生産増加により増収となりましたが、タイの減産影響、北米の港湾問題による物流ロスなどにより減益となりました。

製品別売上高構成



販売先系列別売上高構成



会社概要 (2015年3月31日現在)

社名	株式会社今仙電機製作所 Imasen Electric Industrial Co.,Ltd.
設立	1939年2月1日
資本金	6,134百万円
主な事業内容	自動車用機構製品及び電装製品の製造・販売
従業員数	5,135名(連結)

本社所在地	愛知県犬山市字柿畑1番地
営業所及び開発拠点	東京支店/栃木テクニカルセンター 広島テクニカルセンター/水島連絡所 IMASENグローバル開発・研修センター
工場	名古屋工場/岐阜工場/八百津工場/春里工場/可児工場 岡山工場/広島工場/(株式会社九州イマセン)
海外拠点	台湾/フィリピン/米国/中国/タイ/インド/メキシコ/インドネシア

役員 (2015年6月23日現在)

代表取締役会長	若山 恭二
代表取締役社長	藤掛 治
常務取締役	亀山 弘昌
常務取締役	中澤 哲則
常務取締役	足立 隆
常務取締役	佐々木 鉄二
取締役	行友 一雄
取締役	亀山 庸宏
取締役	大野 真澄

取締役	富田 雅博
取締役	佐竹 克幸
社外取締役	永井 康雄
社外取締役	鈴木 雄二
常勤監査役	阿部 隆行
常勤監査役	真下 英敏
監査役	宮澤 俊夫
監査役	長谷川 周義

株式情報 (2015年3月31日現在)

株式の状況

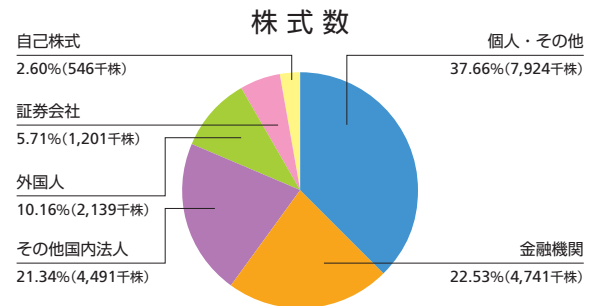
発行可能株式総数	49,195,000株
発行済株式の総数	21,045,880株
株主数	7,754名

大株主 (上位11名)

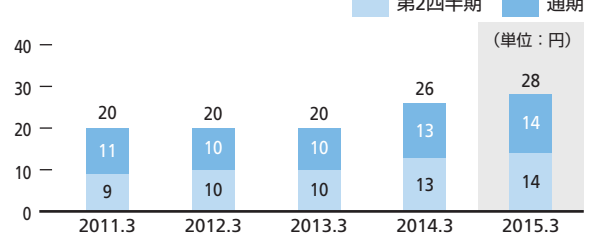
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
本田技研工業株式会社	1,066	5.20
I M A S E N 取引先持株会	788	3.84
ヤマハ発動機株式会社	613	2.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	605	2.95
今仙電機従業員持株会	566	2.76
株式会社第三銀行	505	2.46
第一生命保険株式会社	426	2.07
三井住友信託銀行株式会社	374	1.82
株式会社夕チエス	320	1.56
日本発条株式会社	310	1.51
ティ・エス・テック株式会社	310	1.51

① 当社は自己株式を546千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
② 持株比率は自己株式(546千株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



配当金の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当: 毎年3月31日 中間配当: 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
証券コード	7266 (東京・名古屋証券取引所市場第一部)



この報告書は、環境に配慮し、ベジタブルインクを使用しております。